

社団法人 神奈川県理学療法士会 2009年度第4回理事会議事録

I. 日 時：2009年12月12日（土） 15:00～18:30

II. 場 所：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事定数：15名

出席理事：神内擴行、秋田 裕、萩原利昌、隆島研吾、林 克郎、炭 孝昭、広瀬好郎、大槻かおる
惣田 洋、露木昭彰、菅原憲一、湯田健二

欠席理事：畠中泰司、松永篤彦、中村さち子

出席監事：井上 保

出席事務局長：山口泰成

出席書記部員：齊藤和男

出席事務職員：石川久子

IV. 議長団選任

議長：神内擴行

副議長、議事録署名人は出席理事より下記のように互選にて選出された。

副議長：萩原利昌

議事録署名人：秋田 裕、林 克郎

V. 配布資料

2009年度第4回理事会議事案

2009年度臨時理事会議事録

2009年度第5回常任理事会議事録

事務局理事会資料

2009年度中間監査報告

総会告示

神奈川県医療専門職連合会会長会議決定事項

収支予算書（案）・予算額明細書

投稿論文の審査結果通知（案）

（社）神奈川県理学療法士会組織のあり方について（答申）

（例）社団法人神奈川県理学療法士会ブロック相談会設置要項

薬物クリーンかながわNO24

VI. 回覧資料

第49回日本理学療法学会趣旨説明資料

第49回日本理学療法学会決定通知書

年賀状発送先リスト

VII. 議事内容

（1）会長挨拶・会長行動報告

（2）臨時理事会議事録承認の件

2009年度臨時理事会議事録が確認の上、承認された。

（3）本会2009年度中間監査監査報告

10 月 31 日に実施された本会 2009 年度中間監査について、井上監事より報告があった。会務、会計については概ね順調かつ適切に実施されているとのことであった。

(4) 第 49 回日本理学療法学会選考結果の件

- ・ 12 月 6 日に日本理学療法士協会にて第 48 回および第 49 回日本理学療法学会立候補趣旨説明会が開催され、第 48 回学会大会に愛知県士会、第 49 回学会大会に本会が決まった事が報告された。
- ・ 「第 49 回日本理学療法学会誘致対策委員会」を次年度より「第 49 回日本理学療法学会準備委員会」に名称変更することが確認された。

(5) 次年度予算案承認の件

- ・ 広瀬理事より次年度最終予算案について説明があり、一部修正および追加の上承認された。
- ・ 井上監事より予備費、補正予算の考え方について、理事会内で検討していくように指摘があった。
- ・ 今後、理事会とは別に予算委員会を設けた方が良いとの意見が出され、検討していくこととなった。

(6) 神奈川県士会組織検討の件

- ・ 萩原組織検討委員長より組織検討委員会の答申について説明があった。
- ・ 組織強化委員会を立ち上げ、提出された答申を基に組織化を進めていくこととなった。

(7) 次年度役員改選の件

次年度役員選挙に伴う立候補届出締め切りが平成 22 年 1 月 8 日であることが確認された。

(8) その他各局部委員会報告

1 事務局

①各種団体よりの依頼事項の件

- ・ 神奈川県介護支援専門員協会より「第 8 回神奈川県介護支援専門員研究大会」への協賛依頼があり、後援については承認するが協賛は対応しないこととなった
- ・ 神奈川県保険医協会「第 26 回医師及びコ・メディカルスタッフのための糖尿病セミナー」の後援依頼があり承認された。
- ・ 神奈川県臨床工学技士会より「人工呼吸器セミナー」の後援依頼があり承認された。
- ・ 神奈川県リハビリテーション支援センターより主催研修「セラピストのためのポジショニング入門」「義手義足の進歩」の後援依頼があり承認された。
- ・ 日本医療マネジメント学会より「日本医療マネジメント学会第 9 回神奈川支部学術集会」の後援依頼があり承認された。
- ・ 神奈川県体育協会より「平成 21 年度神奈川県トレーナー研修会後期開催」の後援依頼があり承認された
- ・ 神奈川県糖尿病療養指導研究会より会議室使用申請があり承認された。
- ・ 神奈川県医療専門職連合会より会議室使用申請があり承認された。

②その他

- ・ 前回理事会より入会 4 名、転入 7 名、転出 11 名、休会 2 名、復会 1 名、退会 6 名、県内異動 36 名があり 12 月 12 日現在、会員数 2,856 名が承認された。
- ・ 次年度よりニュース編集部の担当が茅ヶ崎リハビリテーション専門学校から昭和大学保健医療学部に変更されることが報告された。
- ・ 第 27 回通常総会告示が承認された。
- ・ 本会事務所のルーターのトラブルがあったため交換した。また、インターネット・プロバイダー

契約を会長個人名より法人契約に変更するにあたり現行のUSENよりNTTに変更することが報告された。

- ・次年度予定表作成にあたり、事務局で仮作成したものを次回理事会で確認、調整していくこととなった。

2 学術局

①各部事業報告

- ・会報作成にあたり査読委員会より学術誌編集部に2編の戻しがあり、今後の対応として会長名で投稿却下通知を出すこととなった。
- ・今後、査読委員会と学術誌編集部の役割分担および投稿論文の規程等について、検討していくことが報告された。
- ・第28回神奈川県理学療法士学会長に長田正章氏(川崎幸病院中原分院)が推薦され承認された。

②その他

茨城県士会より関東甲信越ブロック学会査読委員の推薦依頼があり、昨年選出したメンバーで選出する方向となった。

3 社会局

①各部事業報告

- ・日本理学療法士協会より「平成21年度老人保健健康増進等事業平成21年度在宅における認知症高齢者の生活活動実態の調査研究事業-通所系サービスでのリハビリテーション介入指針に関する調査研究」調査協力依頼があり、20施設を紹介した事が報告された。
- ・日本理学療法士協会より「介護予防市民セミナー」への協力依頼があったが、介護予防キャラバン事業と同様のため立候補しなかったことが報告された。
- ・日本理学療法士協会より「学術集会および学術研修大会の今後のあり方に関するアンケート調査依頼があり、学術局で対応することとなった。
- ・介護保険部で平成22年2月14日に「第16回PT/OT地域ケアネットワーク合同研究会」を開催予定との報告があった。
- ・「第16回PT/OT地域ケアネットワーク合同研究会」での挨拶については会長および副会長で調整することとなった
- ・発達生涯支援部で小児関連の研修会があり、40名の参加があったことが報告された。
- ・公益事業推進部より11月に「健康生活展」が終了したことが報告された。
- ・日本理学療法士協会主催の「公益事業リーダー研修会」に惣田理事と相馬公益事業推進部長が参加したことが報告された。
- ・リカレント教育事業で現在、回復期研修に1名の応募があることが報告された。
- ・会員ライフサポート部より、1月17日に本会事務所で研修会が開催予定であることが報告された。

②その他

- ・神奈川県医療専門職連合会で10月27日に「医療現場における感染症対策」のテーマで公開セミナーが開催されたことが報告された。また、11月6日に理事会が開催され「今後の会のあり方」について話し合われ活動の活動方針が明確化された事が報告された。
- ・神奈川リハビリテーション支援センターより「地域リハ・コーディネーターリーダー養成」研修の講師依頼があり、露木昭彰氏が推薦され、承認された。

- ・日本義肢補装具製作師協会より学会開催の情報掲載および会員へのチラシによる周知依頼があり承認された。

4 その他の委員会

①その他

- ・日本理学療法士協会賞候補者の推薦依頼があったが今年度は見送ることとなった。
- ・日本理学療法士協会会員証未手続き者に対しては日本理学療法士協会から情報を得ながら本会対応方法を検討していくこととなった
- ・湯田理事より第27回神奈川県理学療法士学会進捗状況についての報告があった。
- ・本会発送作業費用について、横浜市総合リハビリテーションセンター就労支援施設より1袋25円（現在45円）の見積が提出され、現在依頼している明望園に費用の交渉をして決定していくこととなった。

以 上